

**BASEBALL
GLOVE CATALOG**
Vol.4



株式会社 JUNKEI-GLOVE

〒636-0215 奈良県磯城郡三宅町上但馬123

Tel.0745-56-2002 Fax.0745-57-2132

E-MAIL : info@junkei-glove.co.jp

junkei-glove.co.jp

「ジュンケイは、プレイヤーの
プレイスタイルに合ったグラブを、
グラブの専門家として、
プロデュースしています。」



「すべては、プレイヤーの為に ジュンケイ・グラブのこだわりを。」

3代目 吉田貴夫 × 2代目 吉田誠克

JUNKEI GLOVE MASTER INTERVIEW

1946年、 「吉田順計商店」が産声を上げる

2代目 戦後、日本プロ野球ペナントレースが再開されたのを機に、初代が立ち上げた「吉田順計商店」。開業当時は、野球グラブを年中フル生産できる時代ではありませんでした。1960年頃、ようやくアメリカのベースボールグラブ生産としての貿易が始まり、徐々に野球グラブを多く供給できるようになりました。1970年代には、国内ブランドによる野球グラブ供給も活発化し、OEMとして生産供給を行うようになります。その後、各ブランドの生産拠点が安価な海外生産に切り替わるようになります。本来、野球グラブづくりは同じ型であれば同じ精度の野球グラブができなければなりません。しかし海外生産では、あまり野球をよく知らない従業員が携わり、流れ作業のような組み立てが行われます。その結果、10人の作業員がいれば10個の違う野球グラブが生まれてしまう、そんな生産状況でありました。もちろん、海外だけでなく国内生産でも同じ。いくら優



れた職人がいても、最初から最後まで一貫して製作しなければなりません。それほどグラブづくりはシビアなのです。

熱い想いととも、 受け継がれる「順計魂」

今日に至る「JUNKEI-GLOVE」にとって頑なに守り続けていることは、製作段階において最初から最後まで同じ職人が一貫して作るということ。そしてさらに、初代から2代目、3代目へと製作技術、グラブ型、縫製、型付けなどグラブづく

りの全てを受け継いでいることです。これはとても重要なことであり、グラブの形の安定性、クオリティに大きく関わってきます。また、その技術は長い年月をかけて受け継がれています。同じ野球グラブを同じクオリティで生み出すためには、一朝一夕にはいかない。同じ工房で何十年も一緒に作り続けてはじめて、同じ型で同じクオリティの野球グラブができあがります。これこそがJUNKEI-GLOVEクオリティ（順計魂）なのです。そして、これからも野球グラブの熱い想いととも「順計魂」は受け継がれていくと信じています。

JUNKEI-GLOVEの奥にある、 嘘のないグラブづくり

JUNKEI-GLOVEの一番の強み、それは設計図です。先代が設計した数え切れない設計図は、非常に精度が高く、唯一無二のものです。そして、その設計図をより精密に具現化しました。良い設計図であればあるほど製作段階で1mm、2mmと誤差が出ます。アバウトな設計図では誤差

が出ません。むしろ、誤差さえ分らないほど。良い設計図は、その誤差が顕著に出るため縫製段階で微調整できます。この微調整を繰り返すことで、JUNKEI-GLOVEは一定のクオリティを保つことが可能になります。良い設計図、良い材料、良い技術。見えないところまで手を抜かず、嘘のないものづくりをする。JUNKEI-GLOVEの奥には、プレイヤーが抱く熱い想いが宿っていると言っても過言ではありません。

JUNKEI-GLOVEの技術は、 歩みを止めない

3代目 他の追随を許さないJUNKEI-GLOVEの技術は、現在も進化し続けています。常に歩みを止めない技術開発が、さらなるクオリティへと押し上げています。その一つが、「アラミドモデル」です。野球グラブは、使うほどに傷みを生じ、耐久性が損なわれます。修理が必然となり、その依頼のほとんどは「革の擦り切れ・破れ」「紐切れ」「糸のほつれ」のいずれかです。その中でも「糸のほつれ」だけは、今まで有効な対策がありませんでした。捕球時の衝撃でグラブ内部の「結合糸」が切れてしまい、プレイすればするほど「糸のほつれ」頻度が上がるからです。当社では、長年の研究を経て「糸のほつれ」対策、解決策として「アラミドモデル」を開発。結合糸すべてにアラミド繊維という強力な糸を使用することで、糸の強度としては3倍（※通常モデル比）にもなり「糸のほつれ」しにくいグラブへと進化しました。

「JG-01・伝統のグリス」を 安定して供給



おかげさまでJUNKEI-GLOVEは77周年を迎え、さらなる飛躍を目指しています。また、70周年、75周年と記念モデルの製作・販売を通じて、「JG-01・伝統のグリス」を安定的に供給できるようになりました。この伝統のグリスは、革に油でしなやかさを与え、さらに捕球面を強くするもので、初代が使用していたグリスをほぼそのまま再現した製品です。「このグリスを野球グラブの表に塗っても使用できる」と初代の言葉を裏付けるため、日本皮革研究所にて各種試験を依頼。そのエビデンスにより、メンテナンスグリスとして使用できることを確信しました。当初は、修理などの業務用としての販売のみでしたが、販売店様やユーザー様からのご要望もあり、こうして一般向けの商品として販売に至ったのです。

早くプレイ！長くプレイ！ ロングピークエディション

野球グラブは新しいほど革が硬く、すぐに使用できません。そのため「湯もみ型付け」という手法で革を柔らかくして早くプレイできるようにします。しかし、その反面、野球グラブの耐久性（ピーク）が落ちてしまうというデメリットがあり

ます。そうした状況を踏まえ、当社では革加工に独自の加工を施すことで「キップレザーの柔らかさとしなやかさ、ステアレザーの丈夫さと耐久性」を兼ね備えた理想の革の開発に成功。その特徴は、良い革の状態が長く続く。すぐ手に馴染み、型付けも思い通りに。「早くプレイできる、長くプレイできる」という理想をカタチにした、それが**ロングピークエディション**です。

野球グラブを通して 総合的にプロデュースを

今の時代に、本当に欲しいと思える野球グラブとは何か。開発に当たり、時には原点に戻り、時には自由な発想を膨らませる。先入観にとらわれず、新しいJUNKEI-GLOVEを発信したい。それが、これからのJUNKEI-GLOVEの歩むべき姿だと捉えています。決してメーカーの自己満足ではなく、プレイヤーがプレイしてこそその野球グラブです。しかし、プレイヤー自体はグラブの専門家ではありません。JUNKEI-GLOVEはプレイヤーのプレイスタイルに合ったグラブを、グラブの専門家としてプロデュースしていかなければなりません。野球グラブに手を入れた時の感覚・感触、ポケットの位置、縫製などの細かいところひとつ一つにも、プレイヤーのご要望に添えていく。そして、グラブの供給とそのメンテナンスなど「野球グラブのことならばJUNKEI-GLOVEに…」と言っていただける野球グラブづくりをプロデュースしていきたい。伝統を守りながら、進化し続けるJUNKEI-GLOVE。総合的な野球グラブのプロデューサーとして、これからも一歩ずつ前進していきます。



「ジュンケイは、ひとつのグラブを
職人が一貫して製作する。
そしてその技術は、長い年月をかけて
次世代に受け継いでいく。」

JUNKEIWORKS 最高峰のグラブへ。

01 オーダー受注

グラブの基本形・色など自分のプレイスタイルに合わせた仕様をオーダー用紙に記入します。

02 グラブ革の確認

染め上がった革の中から良い部分だけを選別します。

03 裁断

革質・繊維の方向などを見極めて、グラブの出来上がりをイメージしながらパーツを裁断します。

04 厚さ調整

グラブのバランスを整える為に、パーツごとに厚みを調整します。革の性質を熟知し、マニュアルだけに頼らず厚みを変える事が大切です。

05 印・穴開け

グラブレースを通すための穴を開ける作業です。ウェブの形状や本体の特徴に合わせた穴を開けます。

06 刻印・刺繍

品番やロゴなどを革に焼き印し、刺繍を加工します。

07 縫製

数種類の特特殊ミシンを使い、それぞれの部分に応じた縫製をします。

11 仕上げ

出来上がったグラブの形を整える作業です。各種ハンマー等を使い、型に合った形状に仕上げます。

10 革紐通し

革の紐を穴に通して繋ぎ合わせていくと立体的になります。

09 グリス入れ

革の乾燥による劣化を防ぐ為に、グリスと呼ばれる油を内側から入れます。

08 返し

裏面に縫い合わされた革パーツを表に戻します。その後も縫製を繰り返して形を作っていきます。

伝統と進化の融合、手に触れた瞬間、研ぎ澄まされる感覚。



型の改良

型には完成がなく、77年経った今も日々改良を続けています。その為ジュンケイのグラブは日々進化しているのです。



革の改良

野球用グラブにとってどの革が一番適しているのかを、キップ・ステアやその産地だけにとらわれずに、その革の本質を見抜き良い物を探求し続けています。



糸の改良

革と革を繋ぎ合わせる糸、この重要性にもジュンケイは疎かにせずより耐久性のある糸を探し求めています。

アラミド糸を使用した捕球用グラブの特許特許第6220633号



道具の改良

長年、道具は特注で作った物・自作の物を使用しています。グラブ作りにより適した道具を作る事で、より良いグラブ作りが出来ます。



グリスの伝統回帰

グリスは本来、革の油分を与える役割という事が忘れられている現代に、再び蘇らせるためJG-01というグリスを開発しました。



高級和牛グラブの開発、伝統のグリスJG-01の開発など、伝統を守りながらも、常に進化を続けるグラブのあるべき姿をプレイヤーとともに追い求めるグラブづくりの熟練職人にして、グラブプロデューサー。

Order Glove Master
吉田貴夫



ジュンケイグラブマイスターが革加工から開発した
 良い革の状態が長く続くグラブ
 “ロングピークエディション”誕生
 野球を愛するすべてのプレイヤーのために

野球グラブは、革製品であるため新品ほど硬くて手に馴染まず、すぐに実践で使用できるものではありません。使用頻度にもよりますが、最低でも2ヶ月前後はかかります。そんな硬い新品グラブをすぐに使いやすくするためには型付けが必要になり、その代表的なものが「湯もみ型付け」です。湯もみ型付けとは、新品のグラブをお湯で柔らかくする手法。硬いグラブが適度な柔らかさになり、捕球ポケットが形成されて捕りやすいなどのメリットがあります。その反面、革製品は水との相性が良くないため、革の油分が飛び、中身がバサバサしてしまい耐久性（ピーク）が落ちてしまいます。また、柔らかくなった分、自分好みのグラブの型が作りづらくなったり、色の変化や浸透した部分にシミなどができるなどデメリットもあります。

早くプレイできる。
 長くプレイできる。



Long Peak edition

ロングピークエディション

プレイヤーにとって生命線と言っても過言ではないくらい重要なアイテムのひとつである野球グラブ。特に、バットやスパイクに比べて、長期間使用しているプレイヤーがほとんどです。ジュンケイでは、そんなプレイヤーのために、できるだけ長く、良い革の状態でプレイできるように研究・開発、そして誕生したのが「ロングピークエディション」です。ジュンケイがめざす良い革とは、「キップレザー」の柔らかさとしなやかさ、「ステアレザー」の丈夫さと耐久性。この両方を兼ね備えた「革」の開発を積極的に行ってきました。革の改良の末、ジュンケイは革加工に独自の2段階のなめしを行い、表面に特殊な加工を施すことで表面が締まり、しなやかな動きを実現。また、従来の革より柔らかく仕上がっているため型付け加工がしやすく、製作段階でのグラブへの負担を軽減できます。購入した時から手に馴染み、型付けも思い通りに。「早くプレイできて、長くプレイできる」という理想をカタチにした、それがロングピークエディションです。

革加工に独自の
2段階なめし

HFBステア※
特有の耐久性

Long Peak edition

なめらかな表面に
しなやかな動き

※HFBステア
ジュンケイグラブが長年、硬式グラブを作りながら追求し続けてきた日本の野球に最適なレザー。

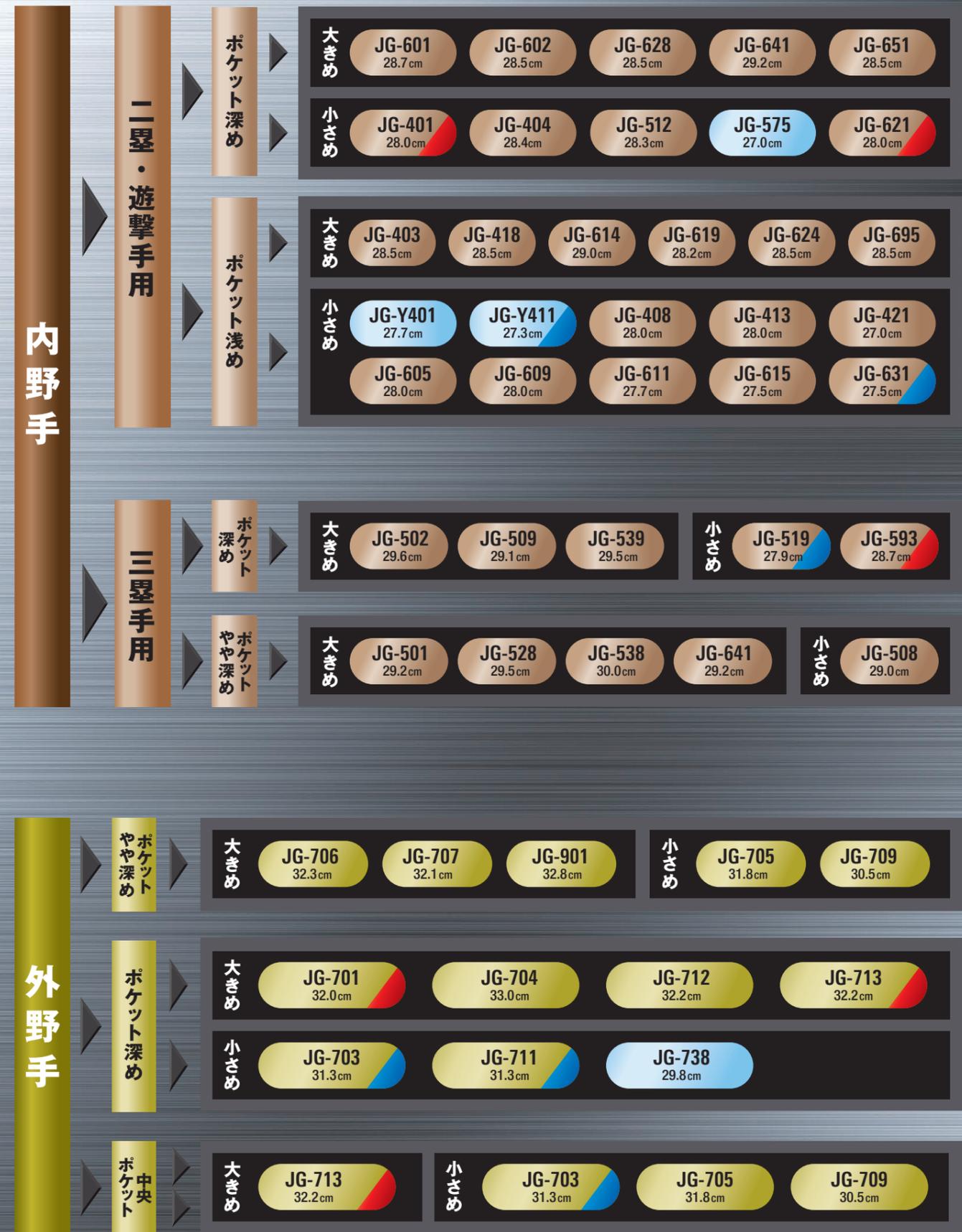
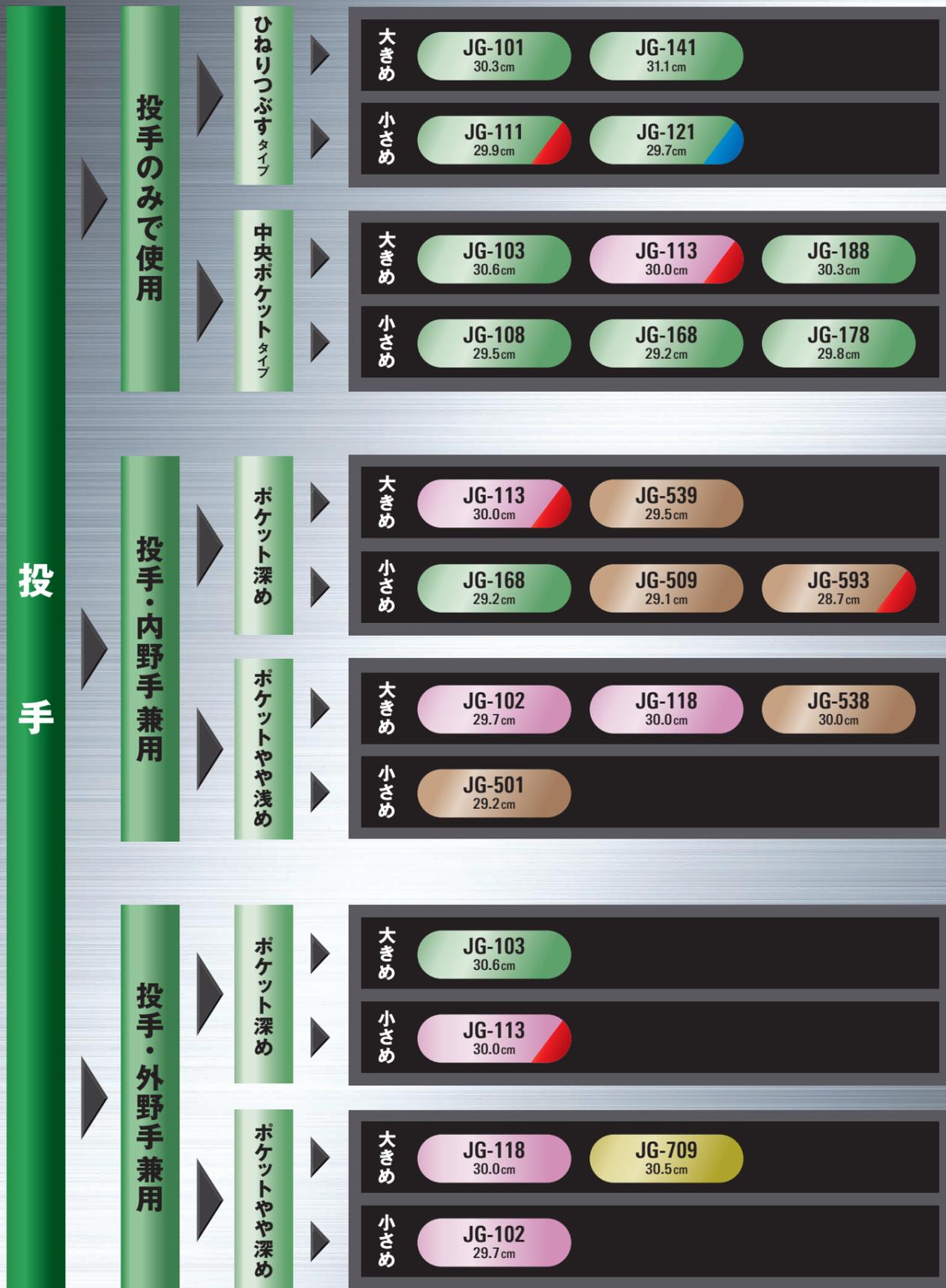


New release

Glove selecting map グラブセレクトイングマップ

色の見方 投手 内野 外野 オールラウンド 少年用ユース 定番アラミドシリーズ 定番スタンダードシリーズ

※大きさや深さは、当社従来製品との比較です。



高校野球用具の使用制限について

高校野球ではグラブ・ミットについて以下の使用制限があります。内容をご確認の上、ご発注の際にはご注意ください。

マークの表記	〈商標〉	<ul style="list-style-type: none"> ●その大きさは縦4センチ、横7センチ以内とする。 ●商標の材質は、布片に刺繍または樹脂の成型物のほか、連盟が認めたものとする。 ●表記箇所は、背帯あるいは背帯に近い部分、または親指のつけ根の部分のうちいずれか1箇所とする。 ●投手用グラブに商標を表示する場合、その色は文字の部分を含み、すべて白または灰色以外の色でなければならない。
カラー	〈カラー〉	<p>※投手用・捕手用・野手用 共通</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本体カラーは、ブラウン系、オレンジ系、ブラックとする。 (指掛けも含む) また使用できるカラーであれば、表部と裏部(平裏)部のカラーが違っていても使用可とする。 ●品名・品番・マーク類などをスタンプによって表示する場合の色は、ブラックまたは焼印の自然色でなければならない。
	〈縫い糸〉	●特にカラー制限を定めない。
	〈ハミ出し〉	●グラブ本体と同系色で目立たないもの、または革の自然色とする。
	〈しめひも〉	<ul style="list-style-type: none"> ●投手用グラブのしめひもは、グラブ本体と同色でなければならない。ただし、グラブ本体と同系色で目立たないものについては差し支えない。 ●野手用(捕手含む)グラブのしめひもは、本体カラーと同系色とする。ただし、ブラックとブラウン系のしめひもに限っては本体カラーにかかわらず使用できる。
	〈ヘリ革〉	●グラブ本体と同系色で目立たないもの。
その他		<ul style="list-style-type: none"> ●グラブ、ミットの表面(捕球面・背面)に氏名、番号、その他の文字を表記することを禁止する。 ●捕球面と背面が同一カラーであれば、革の表面への処理(スムース加工やシボ加工、パンチング加工)の違いは使用を認める。 ●しめひもは、長すぎないこと。親指の長さ程度にすること。

(日本高等学校野球連盟用具使用制限より一部抜粋)

野手用グラブ・ミットの当社カラーによる本体カラーと紐革カラーの組合せ

※下表は高校野球を対象としています。

組紐カラー	ブラック	キャロット	マスタード	タン	ライム	レディッシュオレンジ	ショコラ	AZUKIブラウン	ミルクブラウン
本体カラー									
ブラック	○			○			○	○	○
キャロット	○	○		○			○	○	○
マスタード	○		○	○			○	○	○
マロン	○			○			○	○	○
ライム	○			○	○		○	○	○
レディッシュオレンジ	○			○		○	○	○	○
ショコラ	○			○			○	○	○
AZUKIブラウン	○			○			○	○	○
ミルクブラウン	○			○			○	○	○

⚠️ ご注意 グラブ、ミットの場合、上記使用制限以外に「ハミ出し」と「ヘリ革」についても制限がありますのでご注意ください。
 1.ハミ出し 投手用・野手用に関係なくハミ出しは本体と同系色または革の自然色のみ使用可能。玉ハミの場合は本体と同色のみ使用可能。
 2.ヘリ革 本体と同色のみ使用可能。

公認野球規則3.07 投手のグラブ

- (a) 投手のグラブは、縁取りを除き白色、灰色以外のものでなければならない。審判員の判断によるが、どんな方法であっても幻惑させるものであってはならない。
 守備位置に関係なく、野手はPANTONE®の色基準14番より明るい色のグラブを使用することはできない。【注】アマチュア野球では、投手のグラブについては、縁取り、しめひも、縫い糸を除くグラブ本体(捕球面、背面、網)は1色でなければならない。
- (b) 投手は、そのグラブの色と異なった色のものを、グラブにつけることはできない。
- (c) 球審は、自らの判断または他の審判員の助言があれば、あるいは相手チームの監督からの異議に球審が同意すれば、本条(a)または(b)項に違反しているグラブを取り替える。

アマチュア規則委員会用具規定(大学・社会人)

※「投手用グラブのウェブには、同色であれば、背番号のプレス、刻印(レーザー刻印)または切抜きを認める。ただし、その大きさは、縦3.5センチ、横3.5センチ以内とする。」
 このルールは、日本野球連盟(社会人野球)と全日本大学野球連盟(大学野球)で適用されます。全日本軟式野球連盟では適用されません。なお、日本高等学校野球連盟においては、ウェブへの切り抜き、刻印などの加工は一切、認められていません。また、その他団体に所属される場合は、各団体の適用ルールを御確認下さい。)

野手のグラブの色の制限について、アマチュア野球では次のとおり対応する。本規則はすべての硬式用グラブに適用する。
 (1) 守備位置に関係なく野手(投手を含む)はPANTONEの色基準14番より明るい色のグラブを使用することはできない。この規則は、グラブ本体、パーツ(紐革、ヘリ革、玉ハミ)に適用するが、ハミ出し(切ハミ)についてはこの限りでない。
 (2) 投手を除く野手のグラブの縫い糸、刺繍の色および商標の色についても現行どおり制限はない。

革の特性と色移りについて

※商品の色は印刷技術上、現物と多少異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
 ※現在の染色技術では、天然皮革の多少の色落ちは避けられません。特にピンク、青色系の色に関しては元々の色が鮮やかなため、色が落ちたり他の物に付着した場合、目立つおそれがありますので、ご注意ください。
 ※グラブ本体に使用する革と紐の革は製造の工程が異なるため、同色でも多少色味が異なる場合がございます。
 ※商品の色は革のナメシおよび天然素材の染色工程上、ロットにより、多少異なる場合がございます。あらかじめご了承ください。
 ※本体と紐を違う色で選択した場合や、本体2色以上選択した場合、薄い色の革に色移りする可能性があります。ご注意ください。
 ※革に含まれている油が滲み出る場合がありますが、品質には問題ありません。

⚠️ 使用上のご注意

湯もみ加工等、革の本質を劣化させる加工を施した商品についての、革破損については、責任をおいかねますのでご注意ください。

掲載内容は2023年度版です。最新の情報は右記のURLにてご確認ください。

※その他用品についての用具使用制限内容も各ホームページをご参照下さい。

日本高等学校野球連盟 www.jhbf.or.jp/



GLOVE ORDER SYSTEM

オーダー用紙はホームページからダウンロードできます。

1 硬式・軟式仕様シリーズ、右投げ・左投げをお選びください。

- 硬式アラミドシリーズ(グラブ・ミット)
- 軟式仕様アラミドシリーズ(グラブ・ミット)

アラミド糸を使用した捕球用グラブの特許【特許 第6220633号】
HFBLゼー使用(右投げ/左投げ)
¥72,600 (税抜 ¥66,000)

- 硬式スタンダードシリーズ(グラブ・ミット)
- 軟式仕様スタンダードシリーズ(グラブ・ミット)

HFBLゼー使用(右投げ/左投げ)
¥69,300 (税抜 ¥63,000)

HFBLゼー ジュンケイグラブが長年、硬式グラブを作りながら追求し続けてきた日本の野球に最適なゼー。「キップゼー」のきめ細かく手触り感の良い風合いと、「ステアゼー」の特徴である耐久性を兼ね備えています。硬式用HFBLゼーの特徴は、しっかりとした厚目の革を使用し、硬式ボールへの耐久性を高めています。

▶WEBからチェック!
 取扱店舗一覧
junkei-glove.co.jp/shop/

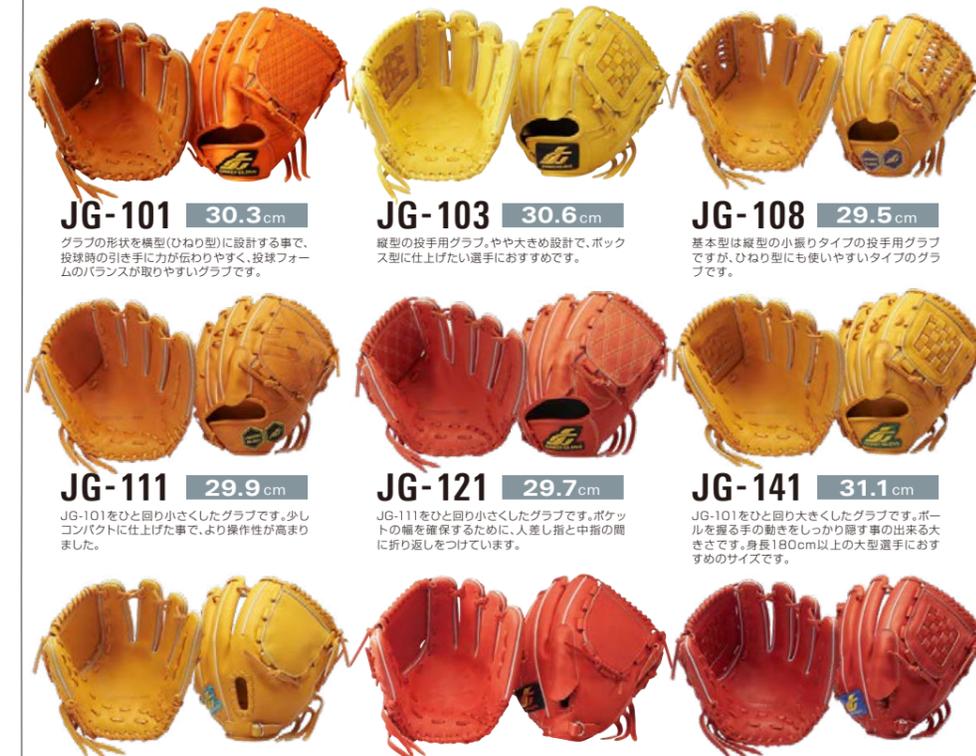


▶WEBからチェック!
 おてがる料金シミュレーション
junkei-glove.co.jp/estimate/



2 基本型をお選びください。

投手用



オールラウンド用



JG-101 30.3cm グラブの形状を楕型(ひねり型)に設計することで、打球時の引き手が力伝わりやすく、打球フォームのバランスが取りやすいグラブです。

JG-103 30.6cm 楕型の投手用グラブ。やや大きめ設計で、ボックス型に仕上げたい選手におすすめです。

JG-108 29.5cm 基本型は楕型の小振りタイプの投手用グラブですが、ひねり型にも使いやすいタイプのグラブです。

JG-102 29.7cm オールラウンド用としてはやや小さめに設計され、中央に深いポケットがあり、型付けは自在に付けやすいグラブです。

JG-111 29.9cm JG-101をひと回り小さくしたグラブです。少しくまびくたに仕上げた事で、より操作性が高まりました。

JG-121 29.7cm JG-111をひと回り小さくしたグラブです。ポケットの幅を確保するために、人差し指と中指の間に折り返しをつけています。

JG-141 31.1cm JG-101をひと回り大きくしたグラブです。ボールの幅を確保するために、人差し指と中指の間に折り返しをつけています。

JG-168 29.2cm JG-178をひと回り小さくしたファーストバックスタイルのグラブです。約29cmにサイズ調整した事で、内野手用としても使用できるようになりました。

JG-178 29.8cm ファーストバックスタイルの投手用グラブ。深いポケットでボールを持つ手をすっぽり包むタイプです。投手用としては中間サイズの大きさです。

JG-188 30.3cm JG-178をひと回り大きくしたファーストバックスタイルのグラブです。やや大きめの投手用を使用するプレイヤーにおすすめです。

JG-113 30.0cm 深いポケットがあり、手首もワイドに設計したグラブです。オールラウンドに幅広く対応できるグラブです。

JG-118 30.0cm 外野手用としてはやや小ぶりのサイズですが、開口はしっかり開いて深いポケットでしっかりキャッチ出来る設計です。ポケットは中心に設計されている為、操作しやすいグラブです。

内野手用



JG-Y401 27.7cm

JG-401をユース仕様に変形したタイプ。小さな手でも力の入りやすい設計。



JG-Y411 27.3cm

JG-Y401をひと回り小さくしたタイプ。小学生～大人まで幅広く対応したグラブ。



JG-401 28.0cm

深めのポケットを中心に持ち、自在性のあるグラブ。セカンド用としてロングセラー商品です。



JG-403 28.5cm

ウェブ下のポケットで挟むように捕球できる設計。薬指あたりで当て捕りできる事もでき、送球まで素早く動かせます。



JG-404 28.4cm

やや深めのポケットを持つ内野手用グラブ。確実にキャッチしやすい設計。



JG-408 28.0cm

プロ開発型JG-33の一般用タイプ。人差指が中・薬・小指の3本と離れているのが特徴。中・薬・小指の3本の握りを利かした型で強い打球に対応するため親指の幅を広げて強化し、ボールをウェブ先でも挟める様に、人差指と親指の長さを調整しました。



JG-413 28.0cm

JG-403をひと回り小さくしたグラブ。ウェブ下ポケットで挟むように捕球できる良さを残しつつ、小振りにする事によって薬指側のアテ捕りもしやすくなっています。



JG-418 28.5cm

JG-408をひと回り大きくしたグラブ。JG-408の操作性を残しつつ、少し大きめのグラブを使いたい選手のために開発したモデル。



JG-421 27.0cm

JG-401系統の最小型。ユースサイズ421型から大人サイズ401型へスムーズに移行できます。



JG-501 29.2cm

ポケットを中央に設計。いろんな形状に型付けしやすいグラブ。



JG-502 29.6cm

しっかりとキャッチしやすいボックス型の内野手用グラブ。やや大きめですが、力の伝わりやすい設計。



JG-508 29.0cm

人差指～ウェブの付け根あたりがポケットで、軟式ボールでも硬式ボールでも掴みやすい設計。



JG-509 29.1cm

広く深く設計されたポケットで、がっちりキャッチしやすいグラブ。硬式野球～ソフトボールまで幅広く対応。



JG-512 28.3cm

女子選手や小学生など手の小さな選手が掴める事に特化したグラブ。小さな手でもソフトボールも掴める捕球面の広さがあります。



JG-519 27.9cm

JG-503をひと回り小さくしたグラブ。小振りな事に特化したグラブ。小さな手でもソフトボールも掴める捕球面の広さがあります。



JG-528 29.5cm

人差指～ウェブ下あたりのポケットでガッチリ掴む設計。内野全般～投手まで使用可能なグラブ。



JG-538 30.0cm

JG-528をひと回り大きくしたグラブ。人差指よりややウェブ側がやや深めのポケットがあり、手の自然な動きで掴みやすい型です。硬式・軟式野球、ソフトボールのどちらにも適しています。



JG-539 29.5cm

JG-509をひと回り大きくしたグラブ。大きめのサード用を使用する選手に適しています。



JG-593 28.7cm

JG-509をひと回り小さくしたグラブ。深いポケットでしっかりと打球をキャッチしやすい設計。



JG-601 28.7cm

中指から薬指付け根辺りに広く浅いポケットを設計。ウェブ下にも深くキャッチできるポケットもあり、色んな場面に適応しやすいグラブ。



JG-602 28.5cm

JG-401をひと回り大きくしたタイプ。中央にポケットを持つ設計で、自在に型付け出来るグラブ。



JG-605 28.0cm

究極のアテ捕り用グラブ。掴む事は考えない。一眼でさぼくという選手におすすめのグラブ。



JG-609 28.0cm

ウェブ下～中指あたりに浅く狭いポケットを持つ設計。



JG-611 27.7cm

JG-601のポケットはそのままに、指だけを短くした小振りサイズの内野手用設計。



JG-614 29.0cm

浅めで大きめの内野手用グラブ。ウェブ下で掴む、正面でアテ捕りできる扱いやすいグラブです。



JG-615 27.5cm

JG-605をひと回り小さくした、究極アテ捕り用グラブ。



JG-619 28.2cm

JG-609の人差指と中指の間に折り返しを入れる事で、ポケットの広さと深さを追加した設計。



JG-621 28.0cm

JG-601型を小振りに改良したグラブ。操作性が良くなったと共に薬指付け根辺りのポケットが作りやすくなりました。

内野手用



JG-624 28.5cm

浅く広めのポケットを持つ内野手用グラブ。素早く振り替えるのしやすいタイプ。



JG-628 28.5cm

PRO-8を一般用にしたタイプ。PRO-8を自分用にアレンジしたい選手用グラブ。



JG-631 27.5cm

JG-621型を小振りにしたグラブ。ユース時代から大人まで601系統のグラブを使っていくためのラインナップを作りました。



JG-641 29.2cm

JG-601をひと回り大きくしたグラブ。ソフトボールにも適したJG-601を大きくしたい選手向け。



JG-651 28.5cm

JG-621を5mmサイズアップしたグラブ。JG-601と同系統ではありますが、ポケットの作り方や小指の開きなどJG-621の大きいグラブを使いたい選手におすすめ。



JG-695 28.5cm

JG-609をひと回り大きくしたタイプ。ショート～サード向け設計。



JG-575 27.0cm

小学中学年～高学年の本格的にプレーしている選手に向けて開発されたグラブ。小さな手でも力が伝わりやすい設計。



JG-738 29.8cm

少年からユース向けに開発された、本格的な外野手用グラブ。JG-701と同じイメージで使うことが出来ます。

外野手用



JG-701 32.0cm

開口が広く、キャッチしたボールはしっかりとつかむポケットをもつグラブ。指先まで力が伝わりやすく、開閉がスムーズにできる設計。



JG-703 31.3cm

外野手用としてはやや小振りなサイズですが、開口はしっかりと開いて深いポケットでしっかりとキャッチ出来る設計。ポケットは中心に設計されている為、使いやすいグラブ。



JG-704 33.0cm

外野手用としては最大のサイズ。安定した親小指設計で、しっかりと開く事が出来ます。



JG-705 31.8cm

正面ポケットの外野手用。内野から外野に転身した時におすすめのグラブ。



JG-706 32.3cm

ウェブ下背面側クロッチなしタイプの外野手用。JG-901をひと回り小さくして使いやすいタイプ。



JG-707 32.1cm

JG-701型の人差・中指間の折り返しを無くしたタイプ。JG-701のポケットが広く感じる選手におすすめのグラブ。



JG-709 30.5cm

JG-118をひと回り大きくし、外野手用として使いやすいタイプ。



JG-711 31.3cm

JG-701を小さくしたタイプ。小振りタイプの特徴である操作性を持ちながら大きく開く指と、ウェブ下に深いポケットを持つグラブ。



JG-712 32.2cm

JG-701をよりワイドに大きく開くように設計したグラブ。



JG-713 32.2cm

JG-703を大きく改良しました。正面中央にポケットを持ち開閉のしやすさ、捕球のしやすさにこだわったグラブ。



JG-901 32.8cm

PRO-9を一般用にしたタイプ。PRO-9を自分用にアレンジしたい選手用グラブ。

捕手用



JG-201 ミットを構えた時に正面を向きやすい設計。サイズは中間で、安定感のあるファーストバックタイプ。



JG-203 JG-201と同型で、背面をベルトタイプにしたモデル。

一塁手用



JG-301

やや深めのポケットで、ウェブ下でしっかりとキャッチしやすい設計。

3 ウェブの種類をお選びください。

選択可能なポジション
 投手 内野手 外野手

基本型により
 取り付け可能なウェブが
 限られてきます。



4 ベルトの形状をお選びください

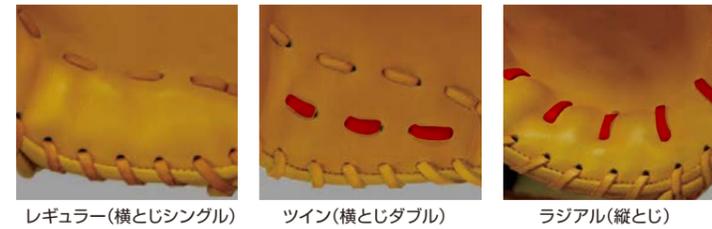


ベルトタイプ
 ※JG-168・178・188は
 対象外です

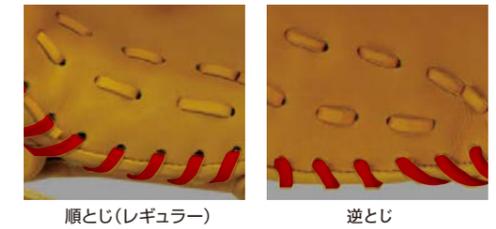


親指一体タイプ
 ※JG-168・178・188・605・614・
 615・624・706・901は対象外です

5 ヒルの形状をお選びください ※ヒンジの本数は基本型により異なります。



6 土手紐通し方向をお選びください

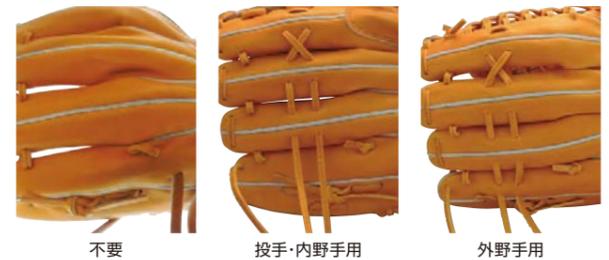


7 指カバー・指当ての有無をお選びください

※指カバー・指当て取り付け位置は指定がない場合、人差し指になります。



8 背面紐通しの有無をお選びください



9 本体カラーをお選びください



(本規則はすべての硬式用グラブに適用する)
 ●守備位置に関係なく、野手はPANTONE®の色基準14番よりうすい色のグラブを使用することはできない。(BFJアマチュア野球規則委員会) ※高校野球では、レッド・ブルーはご使用になれません。

⚠ 表革カラー(ウェブ含む)2色以上選択の場合、1色につき¥1,650(税抜1,500円)が加算されます。詳しくはオプション価格をご参照ください。

10 平裏の種類とカラーをお選びください

1 ソフトセームステア (ブラックのみ)
 キメの細かい革で手触り感がよく柔軟性に優れた素材です。

2 共革
 ※色指定が無い場合本体同色になります。表裏同じ革にすることにより使い込むほどに手に馴染んでいきます。

⚠ ※共革で、表革カラーと別のカラーを選択された場合は¥1,650(税抜1,500円)が加算されます。 ※JG-201・JG203で表革と別カラーを選択された場合、ご注文書パーツカラー平裏欄にご記入ください。

11 ハミ出しの素材・カラーをお選びください



パーツカラー変更について

9 本体カラー2色使用

〈1色分加算〉
 ¥1,650
 (税抜¥1,500)

※写真の使用カラー
 ライム、ブラックの2色



9 本体カラー3色使用

〈2色分加算〉
 ¥3,300
 (税抜¥3,000)

※写真の使用カラー
 キャロット、ライム、
 ブラックの3色



⚠ 【平裏】
 表革と同じカラー、又はソフトセームステアを選択した場合は追加料金なし。表革と別カラーを選択した場合は追加料金¥1,650(税抜1,500円)が加算されます。

12 革紐の種類とカラーをお選びください。

※投手用グラブについて、P11をご参照ください。

〈紐カラー〉

ノーマル紐
ステッチ紐

ミルクブラウン ライム マスタード キャロット タン レディッシュオレンジ レッド ピンク AZUKI ブラウン ショコラ ブルー ブラック

〈ステッチカラー〉ステッチ紐を選択の場合は縫い糸カラーを選択してください。
※ステッチ紐はウェブ部分と指先部分のみになります。それ以外の部分はノーマル紐になります。

ホワイト イエロー タン オレンジ ピンク レッド エンジ ブラウン ブラック パープル ブルー スカイブルー グリーン

▶WEBからチェック! ステッチ紐 修理交換指定店 junkei-glove.co.jp/news-blog/5869/

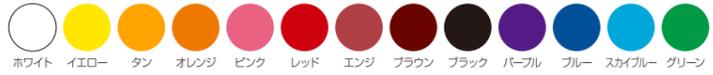
13 ヘリ革のカラーをお選びください。

※高校野球では、本体色と同色以外のヘリ革カラーはご使用になれません。



14 本体の縫い糸カラーをお選びください。

※投手用グラブについて、P11をご参照ください。



15 ラベルをお選びください。

アラミドシリーズ専用ラベル ※スタンダードシリーズにはお取り付けできません。★印のあるものは、公式試合に投手用として使用できません。

定番 アラミド

A-1 (ブラック×金ラメ) A-2 (レッド×金ラメ) A-3 (ブルー×金ラメ) A-4 (グリーン×金ラメ) ★A-5 (シルバー×金ラメ) A-6 (スカイブルー×金ラメ) A-7 (パープル×金ラメ) A-8 (オレンジ×金ラメ)

A-9 (エンジ×金ラメ) A-10 (ピンク×金ラメ) A-11 (Dピンク×金ラメ) A-12 (タン×金ラメ) A-13 (ブラウン×金ラメ) A-14 (ネイビー×金ラメ) A-15 (ライムイエロー×金ラメ) A-16 (Lグリーン×金ラメ)

T-1 (ブラック×金ラメ) T-2 (レッド×金ラメ) T-3 (ブルー×金ラメ) T-4 (グリーン×金ラメ) ★T-5 (シルバー×金ラメ) T-6 (スカイブルー×金ラメ) T-7 (パープル×金ラメ) T-8 (オレンジ×金ラメ)

T-9 (エンジ×金ラメ) T-10 (ピンク×金ラメ) T-11 (Dピンク×金ラメ) T-12 (タン×金ラメ) T-13 (ブラウン×金ラメ) T-14 (ネイビー×金ラメ) T-15 (ライムイエロー×金ラメ) T-16 (Lグリーン×金ラメ)

スタンダードシリーズ専用ラベル ※アラミドシリーズをお選び頂いた方も選択できます。★印のあるものは、公式試合に投手用として使用できません。

定番 スタンダード

JG-2 (ブラック×ゴールド)

C-1 (ブラック×金ラメ) C-2 (レッド×金ラメ) C-3 (ブルー×金ラメ) C-4 (グリーン×金ラメ) ★C-5 (シルバー×金ラメ) C-6 (スカイブルー×金ラメ)

C-7 (パープル×金ラメ) C-8 (オレンジ×金ラメ) C-9 (エンジ×金ラメ) C-10 (ピンク×金ラメ) C-11 (Dピンク×金ラメ) C-12 (タン×金ラメ)

C-13 (ブラウン×金ラメ) C-14 (ネイビー×金ラメ) C-15 (ライムイエロー×金ラメ) C-16 (Lグリーン×金ラメ)

16 オウンネーム・番号刺繍をお選びください。

① 刺繍位置をお選びください。

グラブ(ベルトタイプ) グラブ(親指一体タイプ) キャッチャーミット ファーストミット

※ベルト部への刺繍は数字のみとなります。
※J G-168・178・188(ファーストバック)の裏革を選択し、J G-201→手口部位置の指定が無い場合は、通常の裏革部になります。

キャッチャーミットで平裏を選択した場合
※J G-203→通常平裏部になります。

② 刺繍書体をお選びください。 ※書体・フォントは当社基準のものになります。 ※刺繍文字数の計算方法は、「刺繍入れ価格について」を参照ください。

	漢字	ローマ字活字体	ブラッシュ体	ローマ字筆記体
通常文字	吉田順計	Legacy	Legacy	Legacy
影付	吉田順計	Legacy	Legacy	Legacy
フチ付	吉田順計	Legacy	Legacy	Legacy

刺繍入れ価格について

刺繍の位置・箇所数・書体を問わず10文字分までをサービスとさせていただきます。

10文字分を上回った場合は、別途ネーム代のオーバー分が加算となります。1文字につき¥275(税込¥250)が必要となります。

通常文字 → 1文字

影付 → 1文字を2文字分として計算

フチ付 → 1文字を3文字分として計算

※ローマ字活字体・ローマ字筆記体・ブラッシュ体を選択された場合は、大文字と小文字を明確にご記入ください。※筆記体を選択した場合の数字はブラッシュ体になります。
※番号台刺繍は、1桁の場合は1文字・2桁の場合は2文字として計算されます。※オリジナル刺繍をご希望の場合は、データが必要となり、別途見積りとなります。
※写真はイメージです。※毎年フォントデザインは更新されます。※単独で数字のみ刺繍する場合、又、漢字の文字列の中に含まれている数字はブラッシュ体、活字体から選択してください。
※尚、ブラッシュ体、活字体、筆記体の文字列の中に含まれている数字は指定の無い限り同書体となります。

③ 刺繍のカラーをお選びください。

ホワイト ミルクブラウン イエロー オレンジ ピンク レッド エンジ ブラウン ブラック ネイビー パープル ブルー スカイブルー グリーン シルバー ゴールド 金ラメ 銀ラメ

④ 番号台刺繍をお選びください。

※親指一体タイプを選択した場合は、番号台刺繍は対応できません。

- 番号刺繍の有無 - [1.必要 2.不要]
- 台カラー ----- 9の本体カラーからお選びください。
- 刺繍カラー ----- ③刺繍カラーからお選びください。
- フチの有無 --- [1.必要 2.不要]

※フチのカラーは、番号と同色になります。
※番号台の素材は革になります。
※フチ付の場合は1文字加算になります。

台カラー ※9の本体カラーからお選びください

刺繍カラー ※③の刺繍カラーからお選びください

アラミドモデルのみ選択可 ※フチ付は出来ません

ARAMID SERIES MADE IN JAPAN 定番アラミドシリーズ ¥60,500 (税抜 ¥55,000)

ジュンケイグラブが独自開発した「HFBレザー」と、強力な糸(アラミド糸)※をグラブ内部の縫製に採用。衝撃による糸切れを激減させる、耐久性に優れたシリーズです。

※アラミド糸を使用した捕球用グラブの特許【特許 第6220633号】



定番アラミドシリーズ専用ラベル(ブラック×金ラメ)



投手用 JG-1114A 右投 左投 SIZE 29.9 cm (ウェブ) バスケット 2



投手用 JG-1134A 右投 左投 SIZE 30.0 cm (ウェブ) バスケット 13



外野手用 JG-7014A 右投 左投 SIZE 32.0 cm (ウェブ) ネット15 NEW



外野手用 JG-7134A 右投 左投 SIZE 32.2 cm (ウェブ) ネット14 NEW



内野手用 JG-4014A 右投 SIZE 28.0 cm (ウェブ) クロス 7



内野手用 JG-5934A 右投 SIZE 28.7 cm (ウェブ) クロス 8



一塁手用 JG-3014A 右投 左投



捕手用 JG-2014A 右投



内野手用 JG-6214A 右投 SIZE 28.0 cm (ウェブ) ワンピース 3

■アラミドモデル

(特許取得 第6220633号)
衝撃による糸のほつれを激減させる、強力な糸(アラミド繊維)を内部構造全てに使用。



アラミド繊維を使用した強力234.5Nを持つ糸 アラミドモデルの刻印

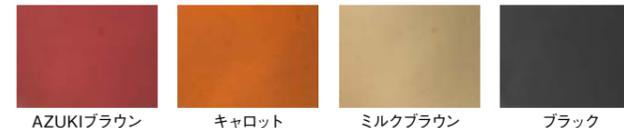
■ステッチ紐

(意匠登録済 登録 第1468687号)



締め紐にステッチ紐を使用する事により革紐の耐久性がアップします。

■COLOR



AZUKIブラウン キャロット ミルクブラウン ブラック

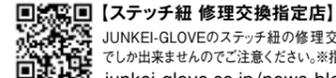
■紐カラー

本体色	本体ステッチカラー	紐カラー	紐ステッチカラー
AZUKIブラウン	本体同色	ショコラ	ブラウン
ブラック	本体同色	ショコラ	ブラウン
キャロット	本体同色	ショコラ	ブラウン
ミルクブラウン	本体同色系(タン)	ショコラ	ブラウン

※投手用の紐カラーは本体同色×紐同色系です。ミルクブラウンはタン系になります。

■素材/ 〈表革・裏革〉 HFBレザー (牛革)

店舗情報はWEBでチェック!



【ステッチ紐 修理交換指定店】

JUNKEI-GLOVEのステッチ紐の修理交換は、ステッチ紐修理交換指定店でしか出来ませんのでご注意ください。※指定店はWEBで御確認ください。
junkei-glove.co.jp/news-blog/5869/



【定在庫 保有店情報】

取扱店舗の定在庫状況をWEBでご案内しております。定在庫のご購入を検討されている方は、WEBでのご案内にある各店舗へ直接お問い合わせください。
https://junkei-glove.co.jp/news-blog/9699/

暗闇を照らす灯台のような存在であり続けること

国内メーカーのほとんどは定番グラブとなる型が少数で、そのわずかな型をもとにカラーやウェブなど流行に合わせて毎年モデルチェンジしています。しかし、プレイヤーにはいろんなタイプがあります。プロを目指すアスリート、草野球を楽しむ人、身体の大きな方から手のサイズも違うなど、子供から大人まで十人十色。そのようなプレイヤーたちが、わずかな

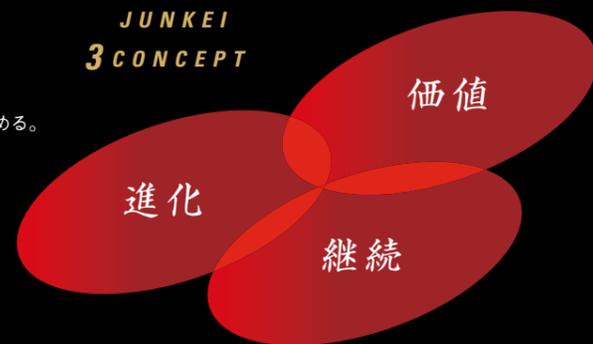
型で大量生産されたグラブからジャストフィットなグラブを見つけることができるでしょうか。ジュンケイ・グラブは、先代から引き継いだ基本型が多数あります。その設計図をもとに2代目がより精密に改良。そして、3代目が中心となりキャッチングの衝撃

による糸切れを軽減させるアラミドシリーズを開発し、基本型をさらに進化させ、現在は全62型あります。これらは、他メーカーでは成し得ないジュンケイ・グラブの貴重な財産として定番シリーズに息づいています。全62型の基本型すべてを提供すると、ジャストフィットなグラブを選定することが非常に難しくなります。まるで暗闇の中を手探りで探すようなものです。今、プレイヤーがどのような型を求めているのか。どのような型がプレイヤーに最適なのか。ジュンケイ・グラブ独自のデータからグラブの傾向を分析し、投手・内野手・外野手用と各ポジションごとに最適な型を厳選したのが定番シリーズです。暗闇を照らす灯台のような存在として、いつまでも変わらずに照らし続けることで、その灯りをもとにプレイヤーは最適なグラブを探しあてることができるでしょう。ベストなグラブは、より近く、より確実に。ジュンケイ・グラブをあなたにお届けします。

定番シリーズのための3つのコンセプト

- 1 CONCEPT 価値** 流行に左右されない本質的な価値を見出す
一時的な盛り上がりにとらわれることなく、着実に進むことで「正しさ」を追い求める。
- 2 CONCEPT 継続** その本質的な価値をぶれずに継続させる
製作技術、型、縫製、型付けなど、ジュンケイ・クオリティを損わずに継続。
- 3 CONCEPT 進化** 変えるべき点を変えて進化させていく
個々のプレイヤーの体格差を理解して、微調整しながら、新たな定番へと進化。

JUNKEI
3 CONCEPT



ジュンケイ・グラブは、あなたの一部になる。

STANDARD SERIES ¥57,200 (税抜 ¥52,000)

中学硬式から本格的に取り組む選手向けにセレクト。国内最高ランクシリーズに肩を並べる、ジュンケイの標準仕様です。



定番スタンダードシリーズ 専用ラベル (ブラック×ゴールド)



投手用 JG-1214H 右投 左投 SIZE 29.7 cm (ウエブ) バスケット 5



ユースモデル JG-Y4114 右投 左投 SIZE 27.3 cm (ウエブ) クロス 7



内野手用 JG-5194H 右投 左投 SIZE 27.9 cm (ウエブ) クロス 2



内野手用 JG-6314H 右投 左投 SIZE 27.5 cm (ウエブ) ワンピース 3



外野手用 JG-7114H 右投 左投 SIZE 31.3 cm (ウエブ) ネット 12



外野手用 JG-7034H 右投 左投 SIZE 31.3 cm (ウエブ) ネット 3

■ステッチ紐 (意匠登録済 登録 第1468687号)

締め紐にステッチ紐を使用する事により革紐の耐久性がアップします。

■COLOR

■紐カラー

■素材 / <表革・裏革> HFBレザー (牛革)

■店舗情報はWEBでチェック!

【ステッチ紐 修理交換指定店】
JUNKEI-GLOVEのステッチ紐の修理交換は、ステッチ紐修理交換指定店でしか出来ませんのでご注意ください。※指定店はWEBで御確認ください。
junkei-glove.co.jp/news-blog/5869/

■定番在庫 保有店情報

取扱店舗の定番グラブ在庫状況をWEBでご案内しております。定番グラブのご購入を検討されている方は、WEBのご案内にある各店舗へ直接お問い合わせください。
<https://junkei-glove.co.jp/news-blog/9699/>

Topics

ジェイジー・ゼロワン 伝統のグリス JG-01



JG-01「伝統のグリス」50ml ¥1,980 (税抜 ¥1,800)
全国のJUNKEI-GLOVE取扱店にて販売中!

ジュンケイ-グラブ70周年モデルで採用した伝統のグラブグリスを基に、初代、吉田順計の頃に使われていたグリスを現代に再現した「JG-01」。「ジュンケイのグラブグリスは表からも塗れる」製法・品質にこだわってきたジュンケイ-グラブ初代の言葉通り、メンテナンスグリスとして使っていただくグラブグリスです。



「JG-01」は、ジュンケイ-グラブの型と革の良さを活かすため、最近の傾向である「接着剤成分が多いグリス」ではなくグラブの国内生産最盛期に使用されていた昔ながらの伝統のグラブグリスを現代に復刻させたものです。ジュンケイ初代からの口伝である「ジュンケイのグリスは、表からも塗ることが出来る」という考えにスポットを当て、「JG-01」はグラブの表面に塗ることのできるメンテナンスグリスとしても研究・開発してきました。単に捕球面の接着剤としての役割にとどまらず、革に浸透させ強度を上げるといった役割のため、あえて希少な柔らかいグリス(接着剤の少ないもの)を使用しています。浸透したグリスが「シミ」と見られる場合がありますが、使えば使うほど馴染んでいくポケットに、道具としての野球グラブへのジュンケイのこだわりを感じてください。ある意味グラブグリスに関しては回帰ですが、これもまたグラブづくりに欠かせない伝統を引き継ぎ、最善を求めた結果なのです。

▶WEBからチェック!
JG-01グリス
junkei-glove.co.jp/grease/

JUNKEI LOGO-LACE

ジュンケイ ロゴレース
JUNKEIのロゴ入り革紐(ロゴレース)を期間限定販売!
カラーも多種ご用意しました。
オーダーグラブのアクセントに。
こだわりのグラブで他のグラブと差を付けます!

※ロゴレースのカラーは時期によって変更します。
詳しくはお問い合わせください。
※ご注文できない時期もありますのでご注意ください。



Glove Gallery



みんなで作る ジュンケイ写真館

世界でひとつだけのジュンケイグラブを公開できる場所です。

ジュンケイ・グラブは、同じ職人が一つのグラブを一貫して作る事で、「順計魂」と言われる程に職人のこだわりが詰まったグラブです。そして、そのジュンケイを選ぶプレイヤーは、様々なこだわりや想いを込めてジュンケイグラブを育てていきます。ジュンケイ写真館では、ジュンケイユーザーの大切なグラブ、歴代のグラブなどを写真で投稿することで、世界でひとつだけのジュンケイグラブを再確認したり、様々なグラブをチェックしたりする事ができます。



QRコード・URLからアクセス！ jg-photo.com



「ジュンケイ写真館」の使い方

表面にあるQRコードまたはURL (jg-photo.com) からウェブページにアクセス

メンバー登録(無料)に進んでください。

「投稿写真を見る」または「型や色を検索する」に進んでください。

※メンバー登録なくても写真を見る事ができます。

JUNKEIでは機能性を重視した革の選択にこだわっています

天然皮革を使用しているため、自然の革特有のキズ・模様があります。
革の状態によって色ムラが出る事もありますが
品質には問題がなく、革の生地目(繊維・伸びる方向)を
最重視し、グラブに最適な場所を選んでいきます。

【色ムラの要因】 牛の生体時個体状況、屠殺後の牛原皮への塩蔵処理、季節による牛原皮の脂の付着具合、そして四季の気温によるナメシの調整など様々な要因が絡み合い、色ムラは発生致します。脱脂などに重点をおけば色ムラは薄くなる可能性はありますが、耐久性、柔軟性などは失われ裂けなどの原因にもなります。革の耐久性、柔軟性、風合いなど使用用途を優先目的とした染色を行っています。

見た目重視でなく
機能性重視

SDGs

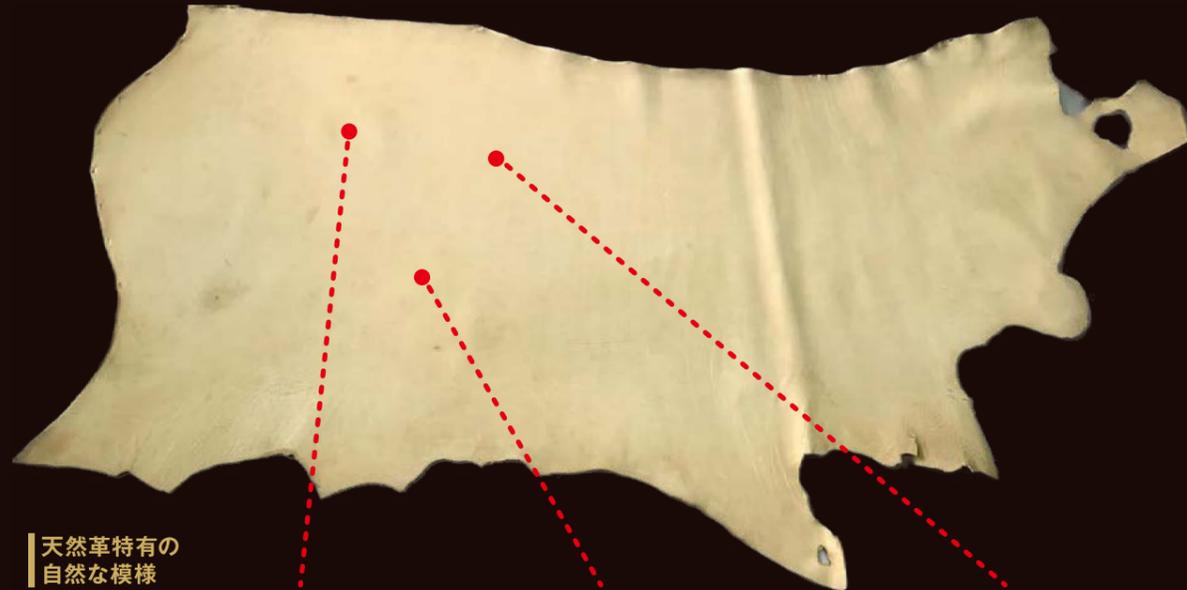
価格を
上げない

**JG leather
Standard**

天然皮革の
使用

グラブに適した
革の場所

革の生地目
(繊維の流れ)



天然革特有の
自然な模様



線模様



色ムラ



線模様

ヤングリーグ
ボーイズリーグ
加盟登録済



全日本硬式野球連盟
(ヤングリーグ)
※2017年1月より加盟
young-league.com



日本少年野球連盟
(ボーイズリーグ)
※2015年1月より加盟
boysleague.org

アラミド糸の特許取得、ステッチ紐の意匠登録済
〈アラミド糸・ステッチ紐はジュンケイグラブのオリジナルです。〉

アラミド糸を使用した
捕球用グラブの特許 特許第6220633号

ステッチ紐 意匠登録 第1468687号



株式会社 JUNKEI-GLOVE

Tel.0745-56-2002 Fax.0745-57-2132 mail:info@junkei-glove.co.jp
〒636-0215 奈良県磯城郡三宅町上但馬123

junkei-glove.co.jp



2024年1月発行

Let's color your own Junkei-Glove.

色鉛筆やマーカーで
あなただけのジュンケイグラブを
つくりあげてください。



色塗りの参考動画は
こちらをCheck!

